



東北農林専門職大学

Tohoku Professional University of Agriculture and Forestry

R8年度 市民講座 第1講

～開学3周年 記念講演～

本学は農業・森林業と食の「知の拠点」として、未来を切り開く農業・森林業の専門的人材の育成を目指しています。また、本学では、広く地域社会に貢献するため、一般の皆さまに向けた公開講座を企画・開催しています。今回は開学3周年の記念講演として実施します。最上地域の風土に根ざした新たな文化創造などについて語らい合う場として、多くの方々のご来場をお待ちしています。

▼日時・会場

令和8年10月31日(土)

受付開始：13:00

開催時間：13:30～15:30

会場：東北農林専門職大学 交流棟2階 大講義室

▼定員 先着100名(受講料無料／希望者はどなたでも申し込みできます)

▼申込締切 10月21日(水)

※定員になり次第締切

お申込みは

こちら →



または 裏面の

「参加申込書」をFAX

▼第Ⅰ部 講演



演題「日本を地方から再生する」

講師 内田 樹 氏

学校法人 神戸女学院理事長、神戸女学院大学名誉教授
思想家・フランス文学者・翻訳家・エッセイスト
武道家(合気道七段、居合道三段、杖道三段)

～企画にあたって～

今回の市民講座は、開学3周年を迎える記念講演として、農業と地域の再生を考えるうえで、日本及び諸外国においても高い評価を得ている内田樹氏を迎えて開催します。内田氏は、御専門であるフランス哲学・文学研究や、数々の評論を行うなど幅広い活動をされていますが、近年は農業に対しても大きな関心を寄せておられます。その言葉を借りると、「私はフランス哲学・文学研究と武道が専門の人間で、農業については全く不案内である。都会に暮らしていて、土に触れる機会のなかった人間であるにもかかわらず、そういう人間に『農業』や『食料』についての寄稿依頼が続く。それらはおそらく私が『農業の専門家が決して言いそうにないこと』ばかり言っているからだと思う。そして、それが農業にかかわる人たちにある種の共感をもたらしているらしい。私は、『農業をもう一度日本の基幹産業に』と訴えている(「日本の食料政策について」)」と述べています。御父君が鶴岡出身ということもあって、本県にも大変縁が深い方であることから、「日本を地方から再生する」の講演を企画した次第です。内田氏のプロフィールは裏面に掲載します。

▼第Ⅱ部 フォーラムディスカッション

ー東北・山形の再生の糸口を考えるー

コーディネーター 黒瀧 秀久 氏(東北農林専門職大学 農業経営学科長)

＜お問合せ＞ 東北農林専門職大学 企画課

TEL:0233-22-1527 FAX:0233-23-3119 (新庄市大字角沢1366)

後援 山形新聞・山形放送

【講師 内田 樹 氏 プロフィール】

1950年東京生まれ。東京大学文学部仏文科卒、東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程中退。東京都立大学人文学部助手、神戸女学院大学文学部総合文化学科助教授、教授を歴任。神戸市内で武道と哲学研究のための学塾凱風館を主宰。専門は20世紀フランス哲学・文学、武道論、教育論など。合気道七段。主著に『ためらいの倫理学』『レヴィナスと愛の現象学』『先生はえらい』『映画の構造分析』など。第六回小林秀雄賞（『私家版・ユダヤ文化論』）、2010年新書大賞（『日本辺境論』）、第三回伊丹十三賞を受賞。近著に『沈む日本とカオス化する世界』『複雑化の教育論』など。

【参加申込書】 市民講座 第1講

令和8年10月31日（土）開催

東北農林専門職大学 企画課 あて

FAX:0233-23-3119

申込締切:令和8年10月21日(水)

市町村名 【 】

電話番号 【 】

※定員に達した場合等の連絡のため電話番号を記入ください。

メールアドレス(任意) 【 】

No.	ふりがな 氏 名	所属・団体名等 (個人の場合は「個人」または「一般」 と表記願います)
1		
2		

○講演予定の講師への事前質問

(想定される質問がございましたら記入ください)

--

＜お問合せ＞ 東北農林専門職大学 企画課

TEL:0233-22-1527 FAX:0233-23-3119 (新庄市大字角沢1366)